公益社団法人　精密工学会　生産原論専門委員会　2024 年度第 1 回研究会　生産技術史部会研究会

和鐵と日本刀

～　古代～近世における日本の製鉄と鍛造から学ぶ　～

鉄鋼とその加工技術は，まさに人類史とともに歩んできた重要な技術分野です．そして，今日もなお進化し続けています．古代において，鉄鋼は工具にとって革新的な材料であり，農工具，木工工具，調理道具，武器などを大きく発展させました．また，日本における製鉄の生い立ちは世界的にも独特で，砂鉄から「たたら製鉄法」により銑鉄（和銑）と鉄鋼（玉鋼など）を作ってきました．それによる工具製造の中でも「日本刀」は最高級品であり，高い技術力の結晶とも言えます．本研究会では，たたら製鉄法と日本刀製作法から，当時の製鉄とその鍛造の神髄を探りたいと思います．

主　催：公益社団法人精密工学会　生産原論専門委員会
共　催：株式会社つくりのちえ
日　時：2024 年 5 月 23 日(木)　13:30～17:15
会　場：日本工業大学 LC センターマルチメディア教室
最寄駅：東武スカイツリーライン「東武動物公園」駅
※オンライン参加も可能です。

（写真）大澤伊吹さんの実習風景

13:30～13:35	開会挨拶	生産技術史部会主査　日本工業大学　教授　神　雅彦　氏
13:35～14:35	講演 1　古代～近世日本の製鉄技術「たたら製鉄」	和鋼博物館　館長　荒川　優司　氏
14:35～15:35	講演 2　古代から現代・未来にわたる製鉄法の概観と和鉄の位置付け	日本工業大学　教授　内田　祐一　氏
15:35～15:50	<休憩・日本刀鑑賞：日本刀二振り，および作刀過程の見本>	
15:50～16:50	講演 3　日本刀の作刀とそれに込める想い	刀　匠　大野　義光 氏
16:50～17:05	講演 4　「温故知新ものづくり学」での学び　―小刀製作を通じて―	日本工業大学　機械工学科 3 年　大澤　伊吹　さん
17:05～17:15	閉会挨拶・事務連絡	委員長　埼玉大学　教授　池野　順一　氏

参加費
当専門委員会会員：無料，共催団体：無料，互換共催団体：無料，非会員：5,000 円
※オンライン参加の場合は PC 接続数に限りがありますので専門委員会事務局（永野善己）にお問い合わせ下さい。（注）「会員」とは専門委員会会員を指します。学会員ではございませんのでご注意下さい。

申込締切日：2024 年 5 月 16 日(木)
（注）当日キャンセルの非会員には、すでに準備に費用がかかっているため参加費を請求致します。

問合せ/申込先：当専門委員会事務局　永野善己宛
e-mail　nagano.yoshiki@oyama-pc.ac.jp　FAX　0285-31-1788